



荏原グループ生活共済会

荏原共済ニュース

2023年3月10日

NO. 143

第36回運営委員会総会開催

去る2月17日(金)に、第36回運営委員会総会がオンラインで開催されました。上程された議案は全て可決され、第36期がスタートしました。

★第35期の活動報告 ～コロナ禍での難しい活動が続く～

○ワークフローシステムが稼働開始

第35期はコロナ禍が継続する中で定着しつつあるリモートワークにも対応しながら活動を進めました。これまで紙申請で運用していた共済会ですが、**WFシステムの運用開始**によって、出社できない状況でも申請ができるようになりました。運営側も、出社しないと審査が出来ない状況が改善しました。もしもの時の個人共済申請だけでなく、慶弔関係の組織共済申請にも利用できます。申請事由の生じた方は、ご利用ください！もちろん、紙による今まで通りの申請も可能です。

○加入拡大について

例年同様、荏原製作所の新入社員が100名程度に加えキャリア採用も多く行っています。一方で昇格や離職、定年退職等で退会される方もまとまった人数がおり、組織人員はこれらの差し引きとなります。結果、204名増の4,813名となりました。

個人共済会員は、組織者ベースで17名増、家族ベースで61名増となり、続いてきた減少傾向が止まりました。家族も2,000人を回復しました。2022年は35周年事業に絡んだ拡大イベントのインパクトが大きかったと推測しています。加入者が増え、掛金収入が増えることにより、誰かの万が一の際に大きな給付をしても、運営が揺るがない安心の共済会であり続けることができます。

○基幹職昇格者の継続・新規加入の取り組み

基幹職へ昇格されると、組合員・従業員会員資格を失いますが、**個人共済の加入は継続することが出来ます**。基幹職層の多くは、年齢的にも一番保険を身近に感じる世代です。第35期は、基幹職昇格者のうち13名が個人共済加入者で、ほとんどの方に継続していただきました。

○35周年事業報告

35周年事業では、組織加入者全員へのオリジナル爪切りの配布や拡大イベントとして開催した家電抽選会により、加入者に還元を行いました。加入者還元に加え、未加入者へのアピールとしてもインパクトがあったと思います。更に、共済制度の改訂も行いました。

●A型にリビングニーズ給付制度を新設！

余命半年以内の宣告を受けた場合、A型給付金を支給します。

●D型満口者を対象とした日帰り手術給付制度を新設！

医療の発展により入院を伴わない手術も増えてきました。

これまでは入院しないと給付できませんでしたが、今後は日帰り手術も給付対象となるので安心です！！

●遺児育英年金制度「かけはし」を新設！

荏原共済のA型や「おひさま」では賄いきれない子供の教育資金は、「かけはし」で備えましょう！！

イベントによる還元だけでなく、リーズナブルに備える共済会本来の魅力も、今後も高めていきます。

★第36期活動方針 ～40年、そして50年を目指して～

- ①組織人員5000人を目指して！
- ②個人共済の加入率60%を目指して！
- ③安心あったかサポート「おひさま」の拡大を目指して！
- ④共済運営を一体的に推進していくために！
- ⑤新しい働き方の中でも給付スピードを維持するために！
- ⑥今後の共済会運営に向けて！

共済会を取り巻く環境は、リモートワークの広がりやキャリア採用の拡大、会員ニーズの多様化など、従来から大きく変化してきています。継続的に加入者を獲得して事業基盤を安定させつつ、迅速かつ正確な申請・給付対応を続けていく必要があります。それを実現するための委員・役員体制や事務局の負担軽減などの具体化を目指し、今後に向けた検討をしっかりと進めていきます。

共済還元金を支給します！

総会にて剰余金処分案が可決され、個人共済会員への還元金総額が決定しました。

今年の還元率は、年間掛金合計の **23.8%** となりました。3月の給与にて「共済還元金」の項目で振り込まれます。また、3月にお配りする共済証書にも還元金額が記載されていますので、合わせてご確認ください。

昨年は大型給付も含めたA型本人死亡給付が複数件、B型家族死亡給付でも大型給付が重なり、給付額としては過去最大の水準でした。給付が増えた分還元金は減ってしまいましたが、万が一の時にもしっかりとお役に立てる制度であると言えます。またこれだけの給付が集中しても還元金が出せるのも、共済会が成長してきた証と言えます。

遺族年金共済「おひさま」の配当金は2月給与にて振り込みました。

「おひさま」も年間掛金の **38.3%** が還元されていますので、加入されている方をご確認ください。

「おひさま」の認知度が上がってきたのか、加入者が年々増えてきています。共済会のA型給付だけでは、残念ながら扶養家族がいる場合には少し物足りません。その補完として、また年金として給付を受けられる「おひさま」はとても魅力的な制度です。今年から、「おひさま」の兄弟制度として遺児育英年金「かけはし」もスタートしました。掛金もお手頃で還元金もあります。未加入の方は是非ご検討ください。

第36期 荇原グループ生活共済会役員体制

役職	氏名	団体
運営委員長	古川 央生	荇原風力機械
副運営委員長	石橋 繁	荇原合同
	坂内 伸隆	荇原冷熱システム
	山田 隼人	荇原フィールドテック
	兼平 義治	水ing
事務局長	松村 一步	荇原合同
事務局長次長	古内 利和	荇原合同
会計監査	田嶋 拓洋	荇原電産
	伊藤 一史	荇原合同
団体代表者	石橋 健作	荇原合同
	山口 隼司	荇原風力機械
	平山 俊也	荇原電産
	森 祐介	荇原フィールドテック
	島本 拓	荇原冷熱システム
	府川 敏治	水ing